

大会名 Competition	第47回東北中学バスケットボール大会 【男子予選リーグ】			
No. B-2	Year	Month	Day	Time
	2017	年	8月	9日 10:20
場所 Place	CNAアリーナ★あきた			

秋田県中学校体育連盟
秋田県バスケットボール協会

チームA		チームB										
本荘北		石鳥谷										
45 ●	<table border="1"> <tr><td>8 1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>10 2nd</td><td>24</td></tr> <tr><td>16 3rd</td><td>14</td></tr> <tr><td>11 4th</td><td>17</td></tr> <tr><td>- OT -</td><td></td></tr> </table>	8 1st	19	10 2nd	24	16 3rd	14	11 4th	17	- OT -		74 ○
8 1st	19											
10 2nd	24											
16 3rd	14											
11 4th	17											
- OT -												

主審:Referee 宇佐美 潤 山形県
副審:Umpire 植松 信行 宮城県
テーブルオフィシャル:Table officials 秋田市立秋田南中学校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	渡部 駿也	CAP	12	2	3	0	2	4	×	佐藤 歩	CAP	32	0	14	4	1
5	×	落合 和希		13	2	3	1	0	5	×	川原 央也		14	1	4	3	1
6	×	富樫 夢叶		9	1	2	2	3	6	×	勝山 耕太		5	1	1	0	3
7	×	後藤 洋介		0	0	0	0	1	7	×	細川 昂誠		17	2	4	3	1
8	/	梶原 青空		0	0	0	0	1	8	/	前川 竜輝		2	0	1	0	4
9	/	遠藤 凌太		0	0	0	0	0	9	×	木村 彰吾		2	0	1	0	2
10	/	佐々木 隆弥		2	0	1	0	0	10	/	晴山 紘大		0	0	0	0	0
11	/	今野 瑛斗		0	0	0	0	0	11	/	佐賀 駿磨		0	0	0	0	0
12		荒関 丈司		-	-	-	-	-	12		坂井 悠		-	-	-	-	-
13		石川 楽人		-	-	-	-	-	13		小松 宏夢		-	-	-	-	-
14		小松 汰良		-	-	-	-	-	14		田村 斗哉		-	-	-	-	-
15	×	木村 胡伯		9	0	4	1	1	15	/	伊東 龍輝		2	0	1	0	0
16		小濱 銀		-	-	-	-	-	16	/	金澤 我羽		0	0	0	0	0
17		伊藤 卓		-	-	-	-	-	17	/	佐藤 走		0	0	0	0	0
18		大場 隆輝		-	-	-	-	-	18		田中 競		-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
監督		石川 智樹							監督		菅野 友博						
コーチ		白瀬 孝昭							コーチ		関 秀哉						
合計				45	5	13	4	8	合計				74	4	26	10	12

※×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P射撃 2P:2P射撃 FT:フリースロー F:ファウル

男子Bブロック、秋田県第2代表の本荘北中学校と、岩手県第1代表の石鳥谷中学校の対戦。
第1Qは両チームともハーフコートマンツーマンD e fでスタート。石鳥谷が#4佐藤歩のドライブで先制すると、本荘北の#6富樫がすかさず入れ返す。石鳥谷は#4佐藤歩のミドルシュートやドライブ、#5川原の3P、#7晴山の速攻などでテンポよく得点を重ねる。一方の本荘北は、#5落合のゴール下シュートや#4渡部の3Pが決まるものの、石鳥谷の堅いディフェンスを崩すことができず単発に終わる。石鳥谷19-8本荘北で第1Qを終了。
第2Q、本荘北は#6富樫のフリースロー、#15木村のアシストからの#6富樫のゴール下で反撃を試みる。しかし流れは変わらず、石鳥谷が#4佐藤歩のドライブ、#7細川の3連続得点で一気に点差を21点に広げたところで本荘北が前半1回目のタイムアウト。タイムアウト後、本荘北#15木村がゴール下で得点するが、石鳥谷の堅いディフェンスの前にターンオーバーを連続し、波に乗れない。その間、石鳥谷は#4佐藤歩のドライブや#6勝山の3Pなどでリードを25点に広げ、石鳥谷43-18本荘北で第2Q終了。
第3Qは両チームとも積極的にゴールに向かい、入れ合いとなる。本荘北は#5落合のドライブ、#4渡部の速攻、#6富樫の3Pと得点を重ねる。石鳥谷は#4佐藤歩、#5川原を中心に攻撃する。46-22となったところで石鳥谷タイムアウト。石鳥谷57-34本荘北で第3Q終了。
第4Q、少しでも点差を詰めておきたい本荘北は、オールコートマンツーマンD e fに変える。しかし、石鳥谷は素早い切り替えからの速攻で点数を重ね、さらにリードを広げる。残り3分、石鳥谷67-37本荘北の30点差となったところで本荘北がタイムアウト。タイムアウト後、本荘北が#4渡部がドライブと3P、#5落合の3Pを決めるものの、石鳥谷が落ち着いてボールをキープし、結局石鳥谷74-45本荘北で、堅いディフェンスとスピード感ある展開を發揮した石鳥谷が勝利した。
敗れはしたものの、果敢にゴールに向かう本荘北の姿勢は中学生らしく好感のもてるものであった。

文責 【 大坂 康広 】